

# 川上村木匠塾 2011

参加校：大阪芸術大学 大阪工業大学 近畿大学  
滋賀県立大学 奈良女子大学 摂南大学

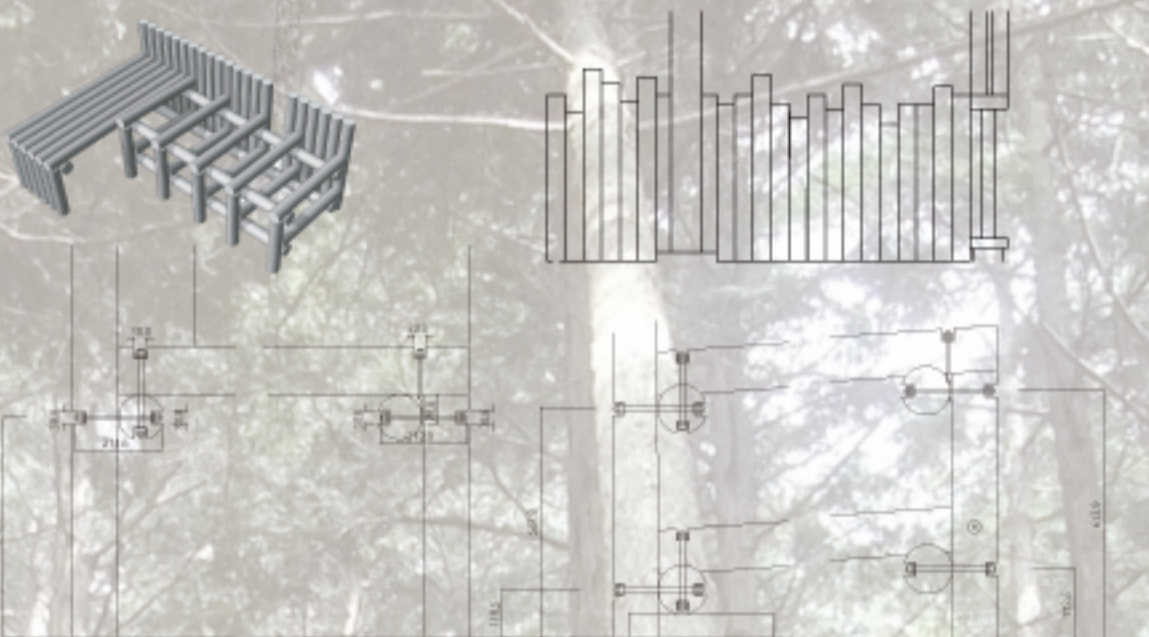
1998年より始まった川上木匠塾は今年で14回目を迎えました。この活動は日本の林業における現状、木材の性質など普段では体験できないことに肌で触れ林業について理解を深めていくとともに木材で制作物をつくりものづくりの難しさ、楽しさについて学ぶ活動です。

今回、私たち（大阪工業大学、摂南大学）は木匠で宿泊する木匠館でパーティーション、靴箱、花壇のベンチの3班に分かれ制作物に取り組みました。



## ■パーティーション班

木匠館の入り口付近にはテントの足などの道具類が無造作に置かれていたので、これらを整理することのできるパーティーションを制作した。壁のデザインと統一感が出るように考え、制作した。



## ■靴箱班

木匠館の靴箱の制作。木匠館に入って1番初めに目につく場所にあるので、川上木匠らしく製材を使わず、垂直水平をしっかり取りながらひとつづつ慎重に制作した。



## ■花壇班

木匠館の花壇が荒れているのでどうかしてほしいという村からの要望から花壇の整備をかねてベンチの制作を行った。2、4、8mとなるにつれ奥が詰まっていくようにデザインし、また3本1ユニットとすることで、腐敗してきたときに取り換えられるように計画した。

